

省エネルギー投資促進支援事業  
先進的省エネルギー投資促進支援事業  
エネルギー使用合理化等事業者支援事業  
**成果報告**

令和4年度補正

**sii** 一般社団法人  
環境共創イニシアチブ  
Sustainable open Innovation Initiative

**DNP** 大日本印刷株式会社

# はじめに

一般社団法人 環境共創イニシアチブ（SII）は、平成23年度以降、省エネ補助金を執行しております。

次ページ以降に、各事業における実績データの分析結果をまとめています。

今後、設備更新を計画されている皆さまの一助としてご活用いただければ幸いです。

注：資料上は、以下のように省エネ補助金の各事業を記載する。

	事業年度	事業名	記載方法
省エネ補助金	平成23年度～ 令和2年度	エネルギー使用合理化等事業者支援事業	合理化補助金
	令和3年度～ 令和4年度	先進的省エネルギー投資促進支援事業	先進補助金
	令和4年度補正	省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業	需要構造転換補助金
		省エネルギー投資促進支援事業	省エネ投資促進補助金

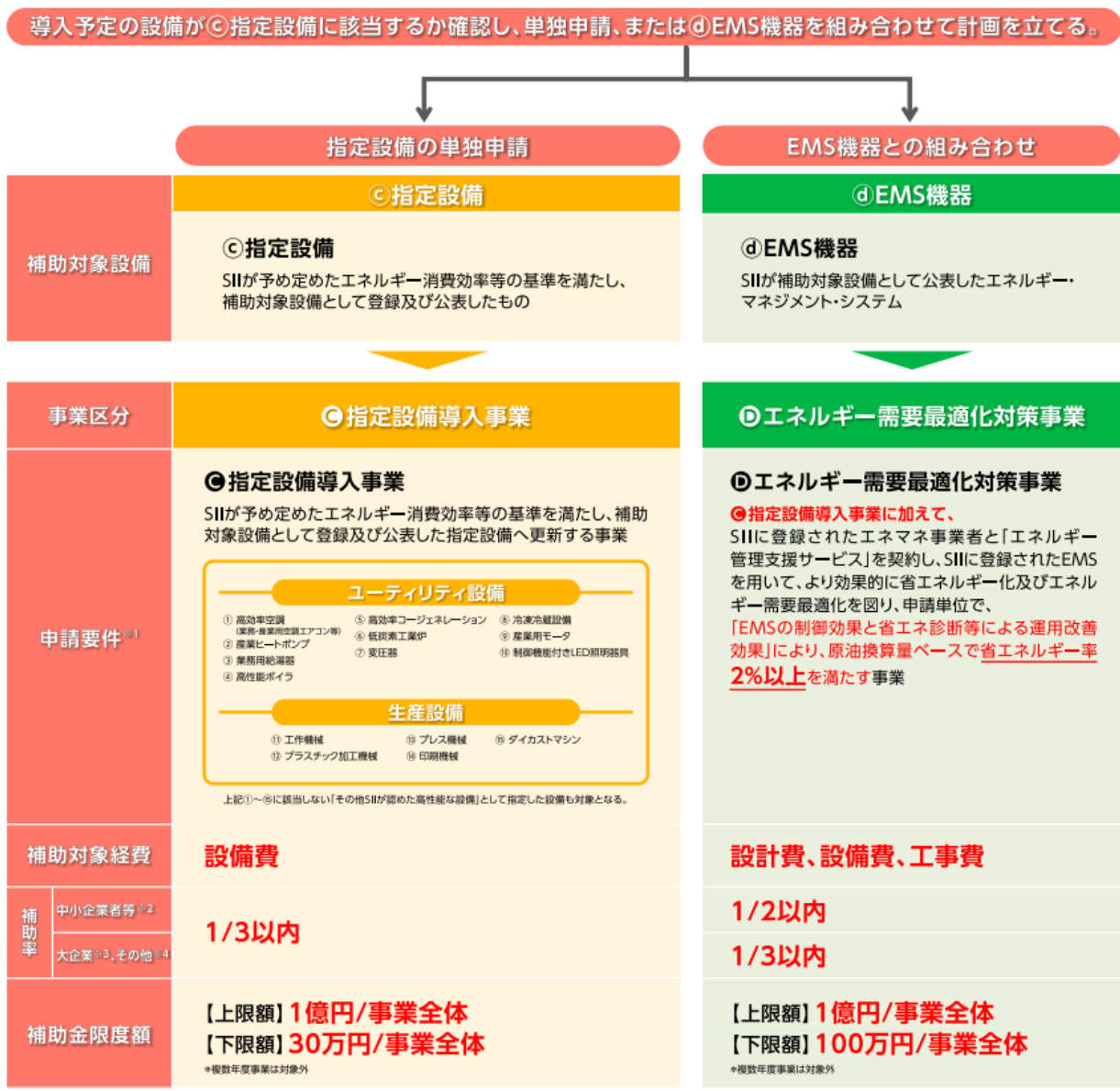
# 目次

- **省エネ投資促進補助金の概要と申請・採択等の状況**
- **1章 省エネ補助金の申請・採択等の状況**
- **2章 省エネ投資促進補助金の  
事業区分ごとの分析**
- **3章 実績省エネルギー効果からの分析**  
省エネ補助金／設備単位（（C）指定設備導入事業）
- **4章 省エネ計算プログラムについて**

# 省エネ投資促進補助金の 概要と申請・採択等の状況

- ① 省エネ投資促進補助金の概要
- ② 省エネ投資促進補助金の申請・採択件数

# ① 省エネ投資促進補助金の概要



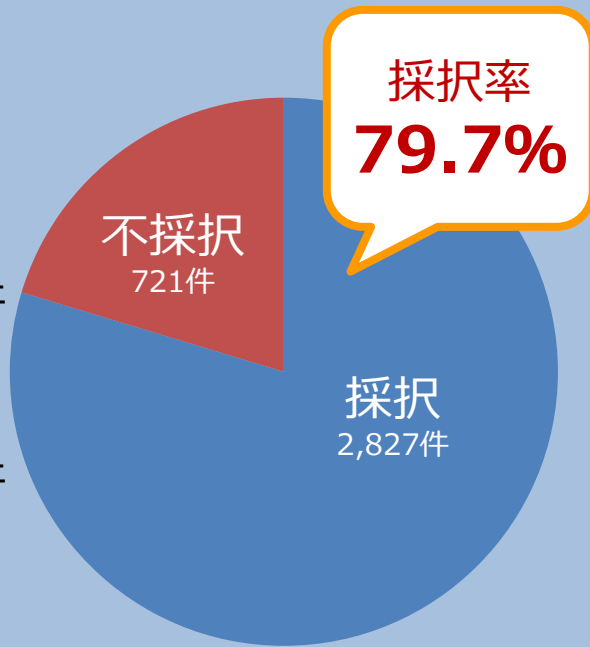
注：本資料上は、以降、事業区分を（C）～（D）とし、補助対象設備を（c）～（d）と記載する。 5

## ② 省エネ投資促進補助金の申請・採択件数

新規事業の申請・採択件数／中小企業の申請・採択件数

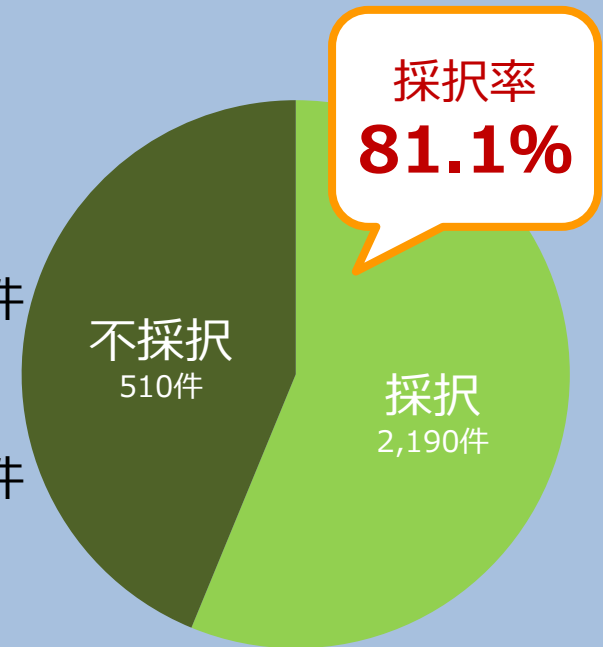
### 新規事業の申請・採択件数

- 申請数：**3,548**件
- 採択数：**2,827**件



### 中小企業の申請・採択件数

- 申請数：**2,700**件
- 採択数：**2,190**件



R4補正補助金の予算額は、今後3年間で5,000億円規模(※)という過去類を見ない支援が打ち出されたこともあり、高い採択率となった。

※ 予算額には、「需要構造転換補助金」を含む

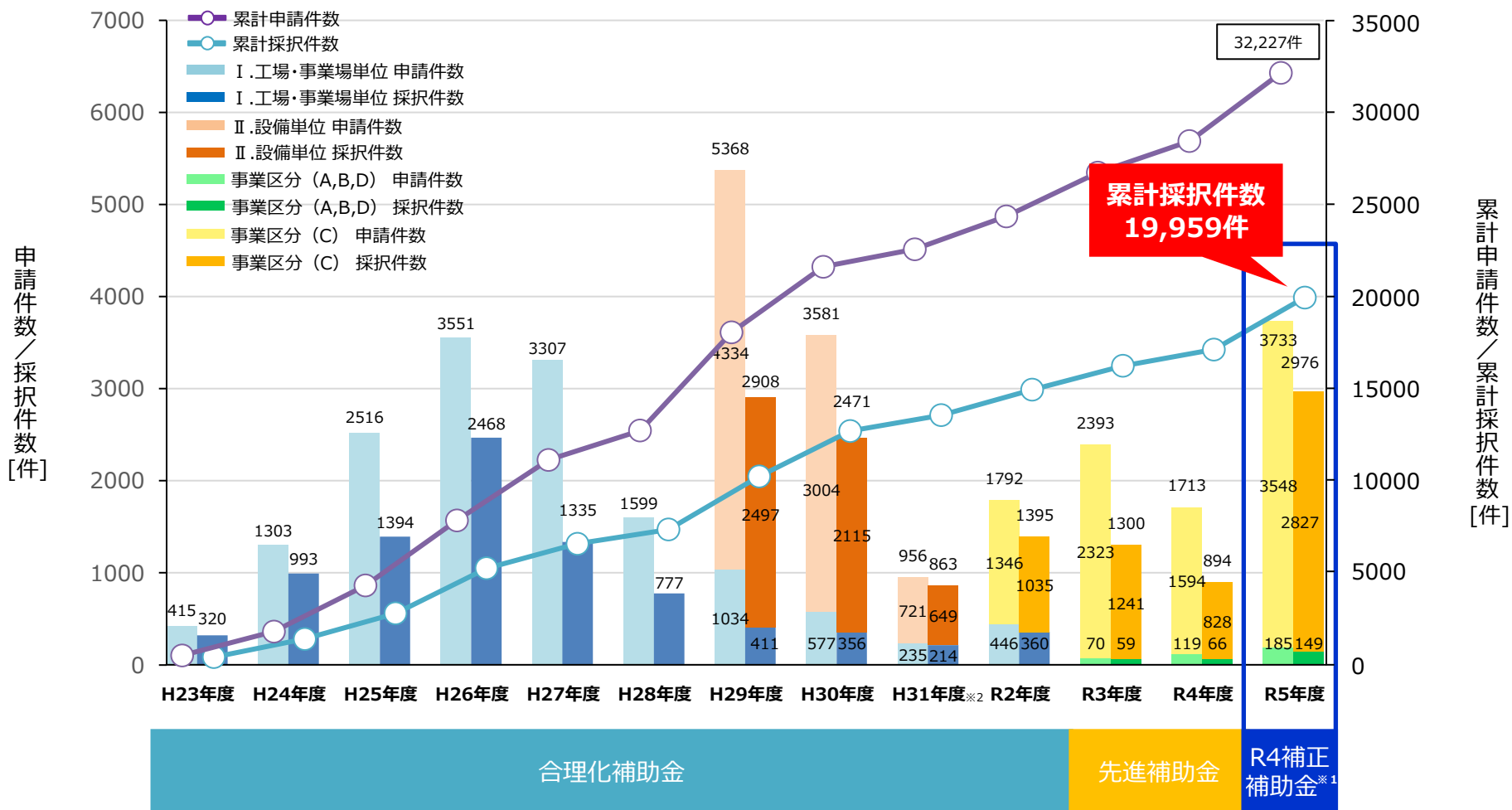
# 1章 省エネ補助金の申請・採択等の状況

1-① 新規事業の申請・採択件数の推移

1-② 新規事業の申請・採択金額の推移

1-③ 新規事業の中小企業割合

# 1-① 新規事業の申請・採択件数の推移



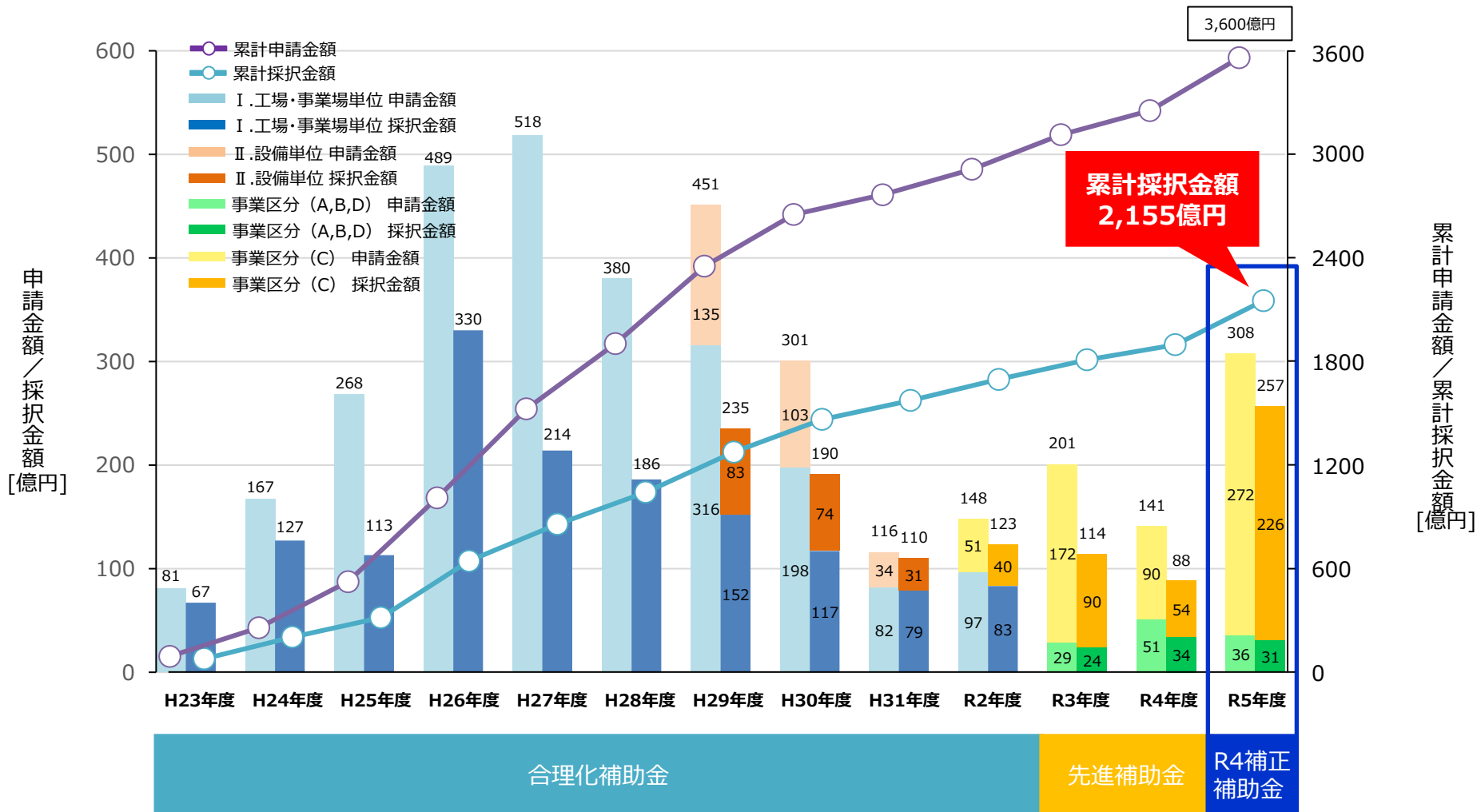
◆ H23～R5年度における累計の申請件数は、**約32,000件**。  
 累計の採択件数は、**約20,000件**。

※1 R4補正補助金は、「需要構造転換補助金」、「省エネ投資促進補助金」を含む

※2 H31年度は同時期に実施していた省電力補助金は含まない



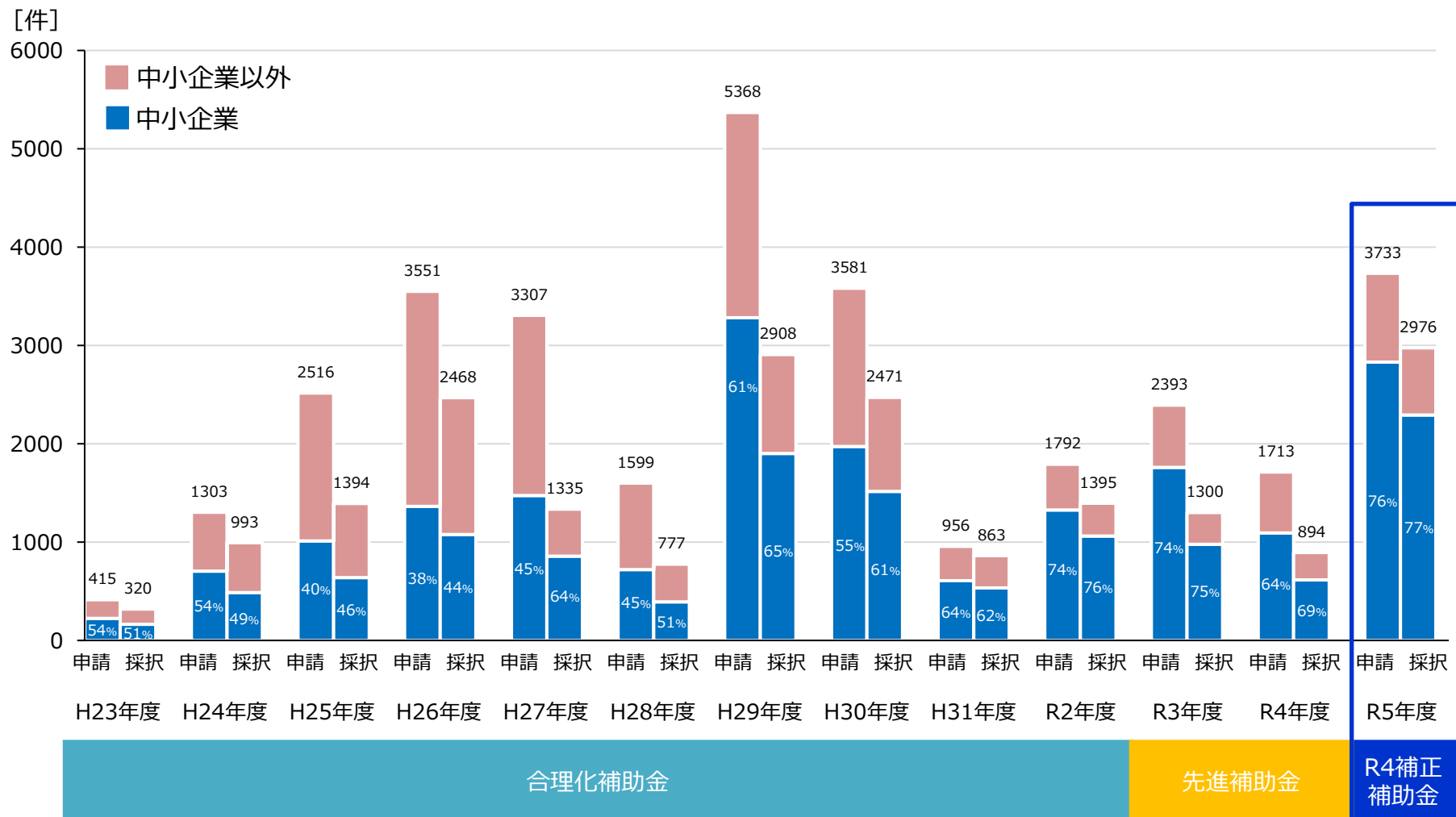
# 1-② 新規事業の申請・採択金額の推移



◆ H23～R5年度における累計の申請金額は、**約3,600億円**。  
 累計の採択金額は、**約2,200億円**。

※ 複数年度事業は初年度の補助金額のみを計上（2年目以降の補助金額は含まない）

# 1-③ 新規事業の中小企業割合



◆ R 5 年度は申請・採択とも、7 割以上が中小企業。

## 2章 省エネ投資促進補助金の 事業区分ごとの分析

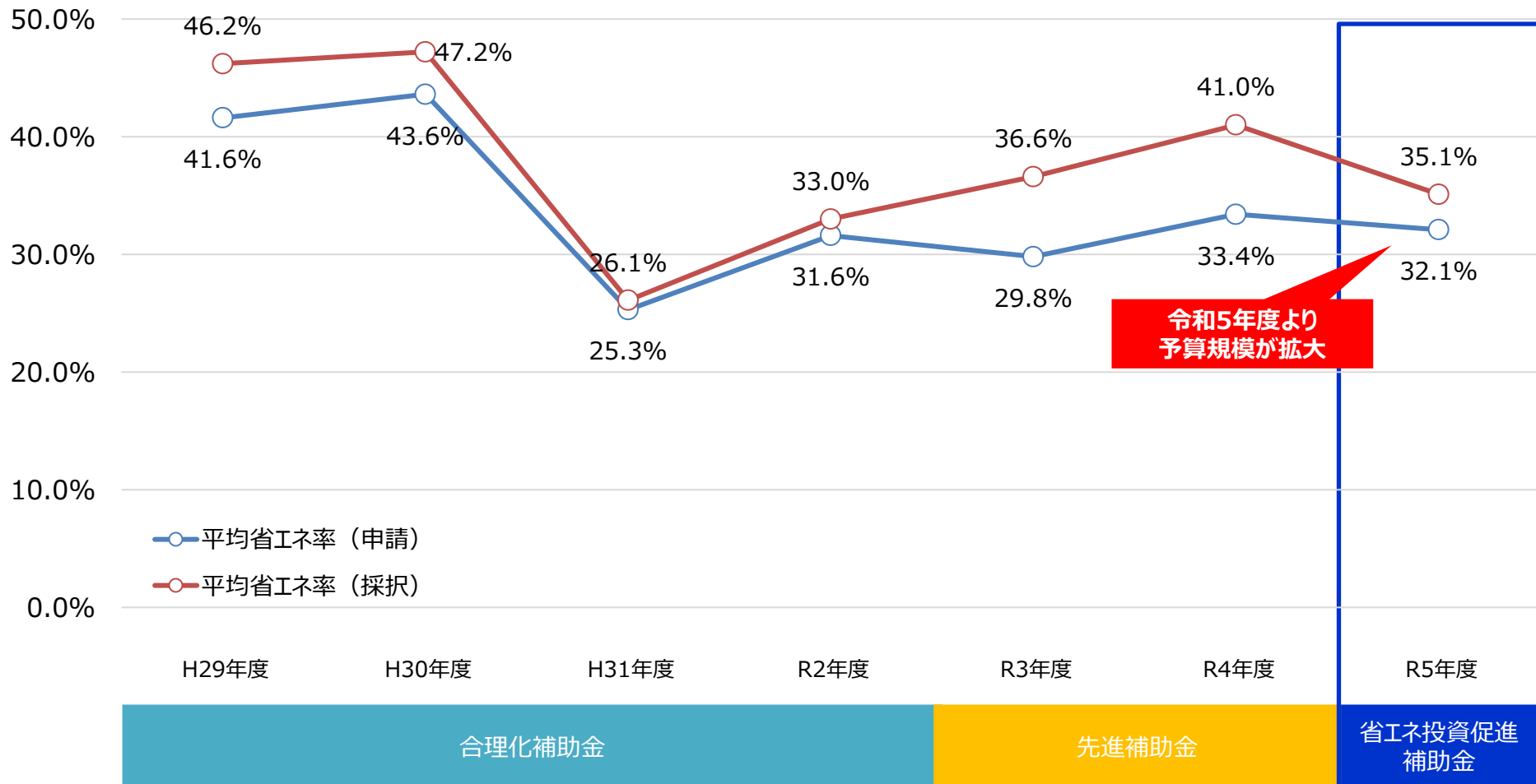
2-① 平均省エネルギー率の推移

2-② 事業区分（C）の設備別採択概要

2-③ 事業区分（C）の平均削減効果

2-④ 事業区分（C） + （D）の採択概要

## 2-① 平均省エネルギー率の推移



◆ 令和4年度補正では、予算規模が拡大したことで、幅広い事業に支援をおこなうことができた。

※ 各年度における設備単位（(C) 指定設備導入事業）の平均省エネルギー率の推移

※ 省エネ投資促進補助金は、(D) エネルギー需要最適化対策事業の平均省エネルギー率を含まない

## 2-② 事業区分 (C) の設備別採択概要 (1/2)

### < 1. 事業区分 (C) の申請・採択結果概要 >

事業区分	申請件数	採択件数	採択率	採択金額合計	計画省エネ量
◎ 指定設備導入事業	3,542件	2,822件	79.7%	225.2億円	33,825.9kl

※ 「計画省エネ量」は、採択事業の合計値

※ (D) エネルギー需要最適化対策事業は除く

### < 2. 事業区分 (C) ユーティリティ設備の設備別採択概要 >

設備区分名	申請件数	採択件数	採択率	平均省エネ率 (%)	平均省エネ量 (kl)	平均経費当たり省エネ量 (kl/千万円)
高効率空調	1,729 件	1,415 件	81.8%	38.2%	9.6 kl	7.0 kl/千万円
産業ヒートポンプ	18 件	13 件	72.2%	30.2%	19.5 kl	17.0 kl/千万円
業務用給湯器	27 件	18 件	66.7%	19.8%	6.1 kl	13.4 kl/千万円
高性能ボイラ	355 件	269 件	75.8%	5.1%	13.4 kl	10.2 kl/千万円
高効率コージェネレーション	2 件	2 件	100.0%	13.5%	7.3 kl	7.2 kl/千万円
低炭素工業炉	30 件	26 件	86.7%	36.7%	55.2 kl	25.5 kl/千万円
変圧器	95 件	78 件	82.1%	53.9%	6.3 kl	5.9 kl/千万円
冷凍冷蔵設備	257 件	213 件	82.9%	33.8%	13.1 kl	13.5 kl/千万円
産業用モータ	235 件	174 件	74.0%	15.1%	9.0 kl	14.6 kl/千万円
制御機能付きLED照明器具	79 件	74 件	93.7%	53.7%	9.5 kl	18.0 kl/千万円
合計	2,827 件	2,290 件	80.7%	33.0%	10.8 kl	9.2 kl/千万円

※ 省エネ率、省エネ量、経費当たり省エネ量の平均値は、採択事業における各申請の合計値を採択件数で割った値

※ 複数設備導入の場合、申請件数は設備区分ごとにカウントしている

## 2-② 事業区分（C）の設備別採択概要（2/2）

### <3. 事業区分（C）生産設備の設備別採択概要>

設備区分名	申請件数	採択件数	採択率	平均省エネ率 (%)	平均省エネ量 (kl)	平均経費当たり省エネ量 (kl/千万円)
工作機械	466 件	361 件	77.5%	36.9%	11.9 kl	1.3 kl/千万円
プラスチック加工機械	216 件	168 件	77.8%	50.3%	17.0 kl	4.5 kl/千万円
プレス機械	50 件	40 件	80.0%	54.1%	6.5 kl	0.7 kl/千万円
印刷機械	98 件	72 件	73.5%	45.2%	21.1 kl	2.0 kl/千万円
ダイカストマシン	15 件	13 件	86.7%	26.7%	5.5 kl	1.3 kl/千万円
合計	845 件	654 件	77.4%	42.1%	13.7 kl	2.2 kl/千万円

### <4. 事業区分（C）その他S I Iが認めた高性能な設備>

設備区分名	申請件数	採択件数	採択率	平均省エネ率 (%)	平均省エネ量 (kl)	平均経費当たり省エネ量 (kl/千万円)
その他高性能な設備	9 件	9 件	100.0%	41.1%	26.0 kl	3.9 kl/千万円

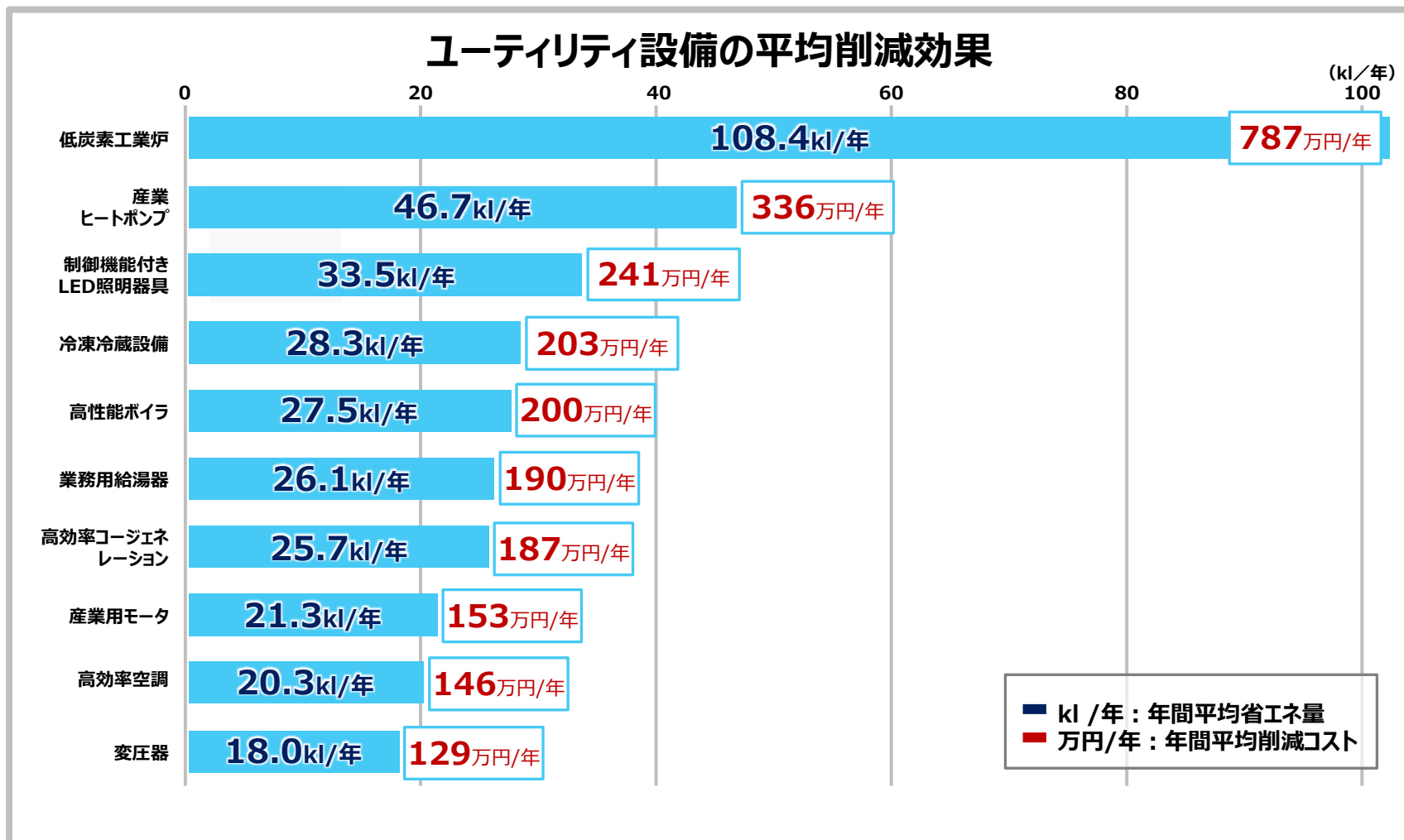
- ◆ ユーティリティ設備と生産設備を比較すると、平均省エネ量は生産設備の方が多いが、平均経費当たり省エネ量はユーティリティ設備が多く、費用対効果が高いことが見て取れる。
- ◆ 生産設備については、従来から生産現場では設備更新に際して省エネ性よりも生産効率や精度が重視されてきた。しかし、先進補助金の対象とすることで生産現場における省エネ意識の醸成に繋がり、省エネ性の高い設備への更新が促進された。

※ 省エネ率、省エネ量、経費当たり省エネ量の平均値は、採択事業における各申請の合計値を採択件数で割った値

※ 複数設備導入の場合、申請件数は設備区分ごとにカウントしている

## 2-③ 事業区分 (C) の平均削減効果 (1/2)

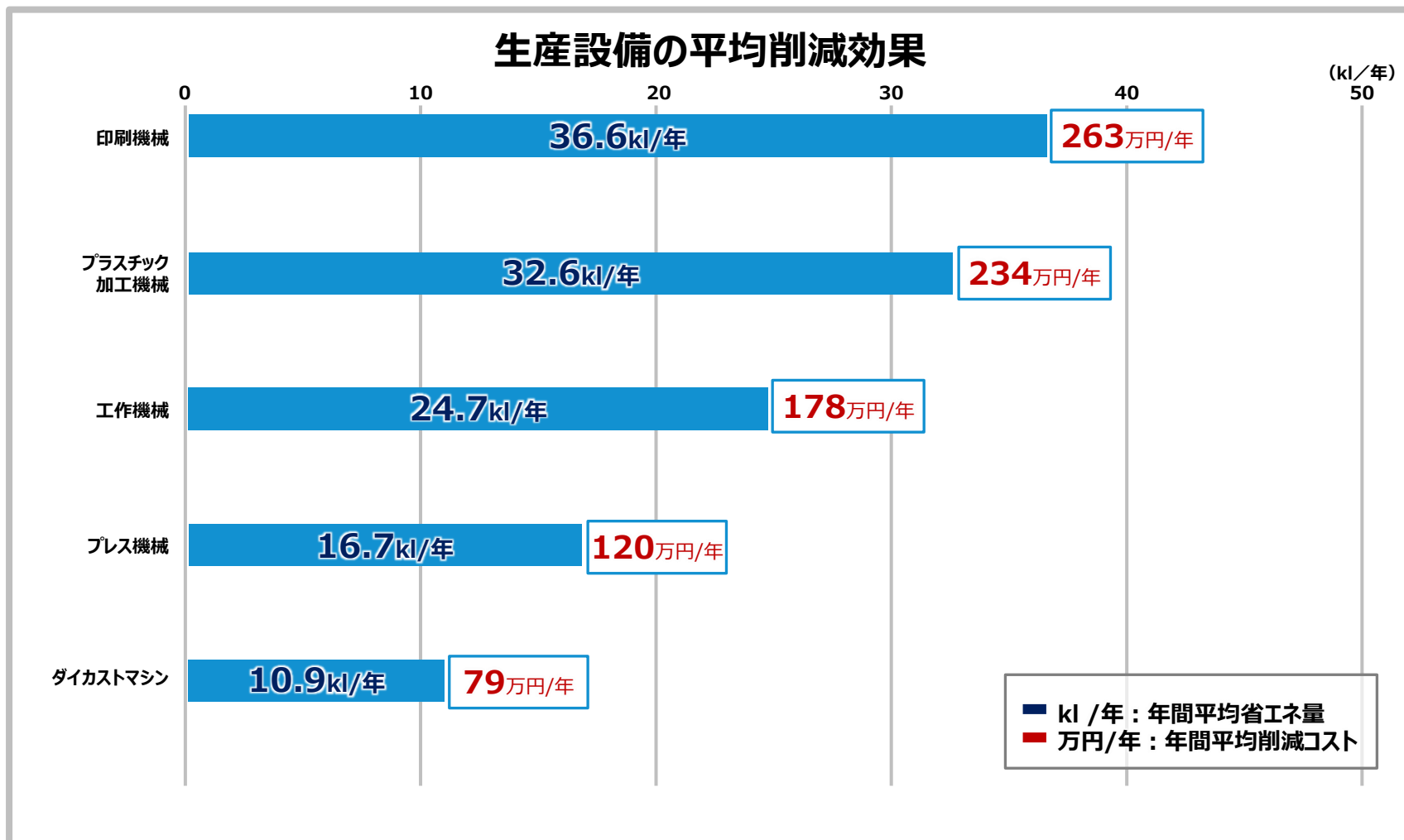
### 事業区分 (C) ユーティリティ設備



※ 上記の平均削減効果は、令和3年～令和5年度 (C) 指定設備導入事業の採択事業における各申請の合計値を採択件数で割った値  
※ 年間平均削減コストは、電力利用額：1 kWhあたり20円、ガス利用額：1 m<sup>3</sup>あたり85.5円を乗じた値

## 2-③ 事業区分 (C) の平均削減効果 (2/2)

### 事業区分 (C) 生産設備



※ 上記の平均削減効果は、令和3年～令和5年度 (C) 指定設備導入事業の採択事業における各申請の合計値を採択件数で割った値  
※ 年間平均削減コストは、電力利用額：1 kWh当たり20円、ガス利用額：1 m<sup>3</sup>当たり85.5円を乗じた値



## 2-④ 事業区分 (C) + (D) の採択概要

### < 1. 事業区分 (C) + (D) の申請・採択結果概要 >

事業区分	申請件数	採択件数	採択率	採択金額合計	計画省エネ量
◎ 指定設備導入事業 + ① エネルギー需要最適化対策事業	6件	5件	83.3%	0.6億円	201.9kl

※「計画省エネ量」は、採択事業の合計値

# 3章 実績省エネルギー効果からの分析

省エネ補助金／設備単位（（C）指定設備導入事業）

3-① 実績省エネルギー量

3-② 業種別構成比

3-③ 業種別実績値

3-④ 業種別平均値

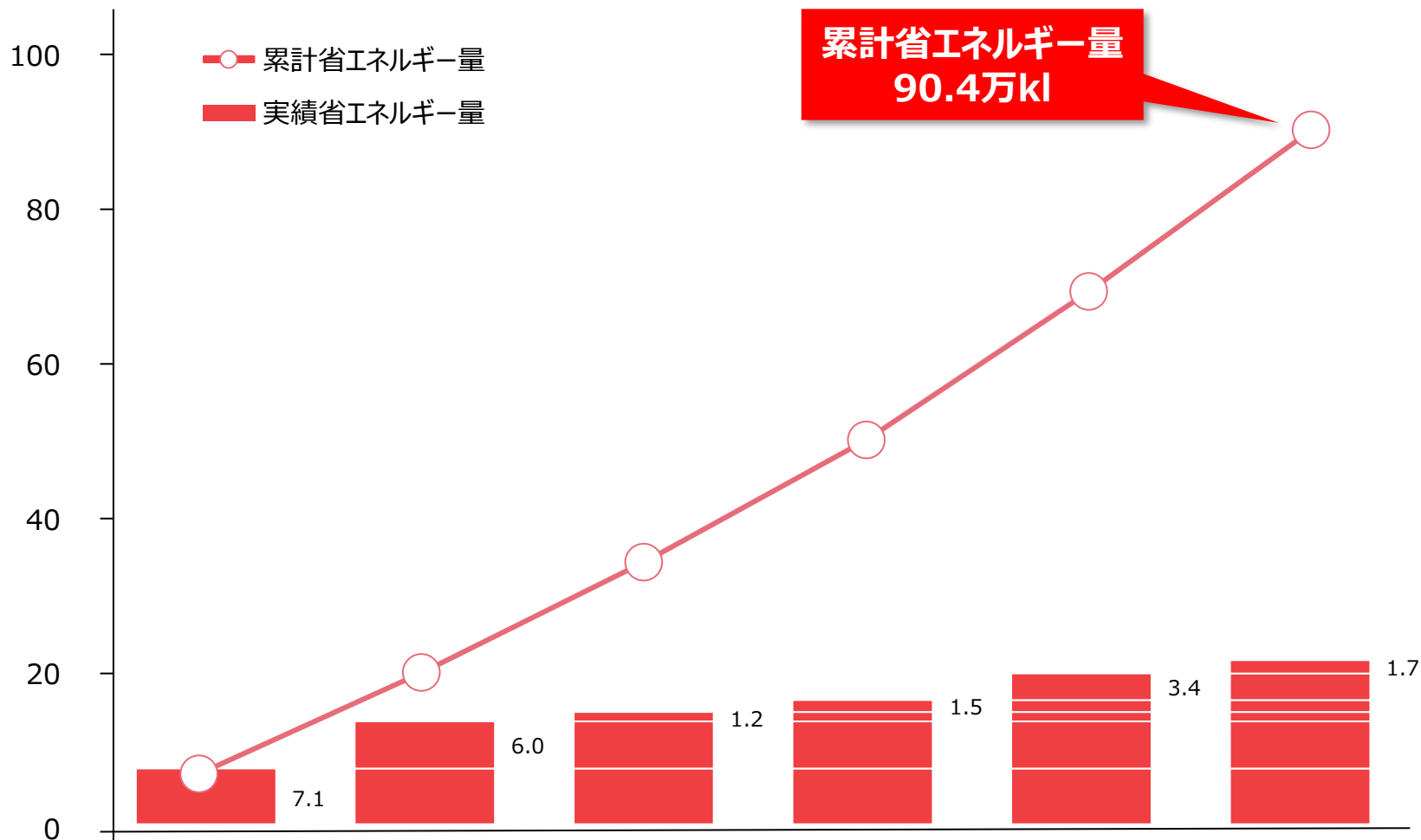
3-⑤ 事業所規模別の平均値

※ 事業完了後、補助事業者が省エネルギー量を計測して、SIIへ成果報告を行った数値を集計

※ R2年度実績には、H31年度省電力補助金の効果は含まない

※ 各年度における設備単位（（C）指定設備導入事業）の数値を集計

### 3-① 実績省エネルギー量



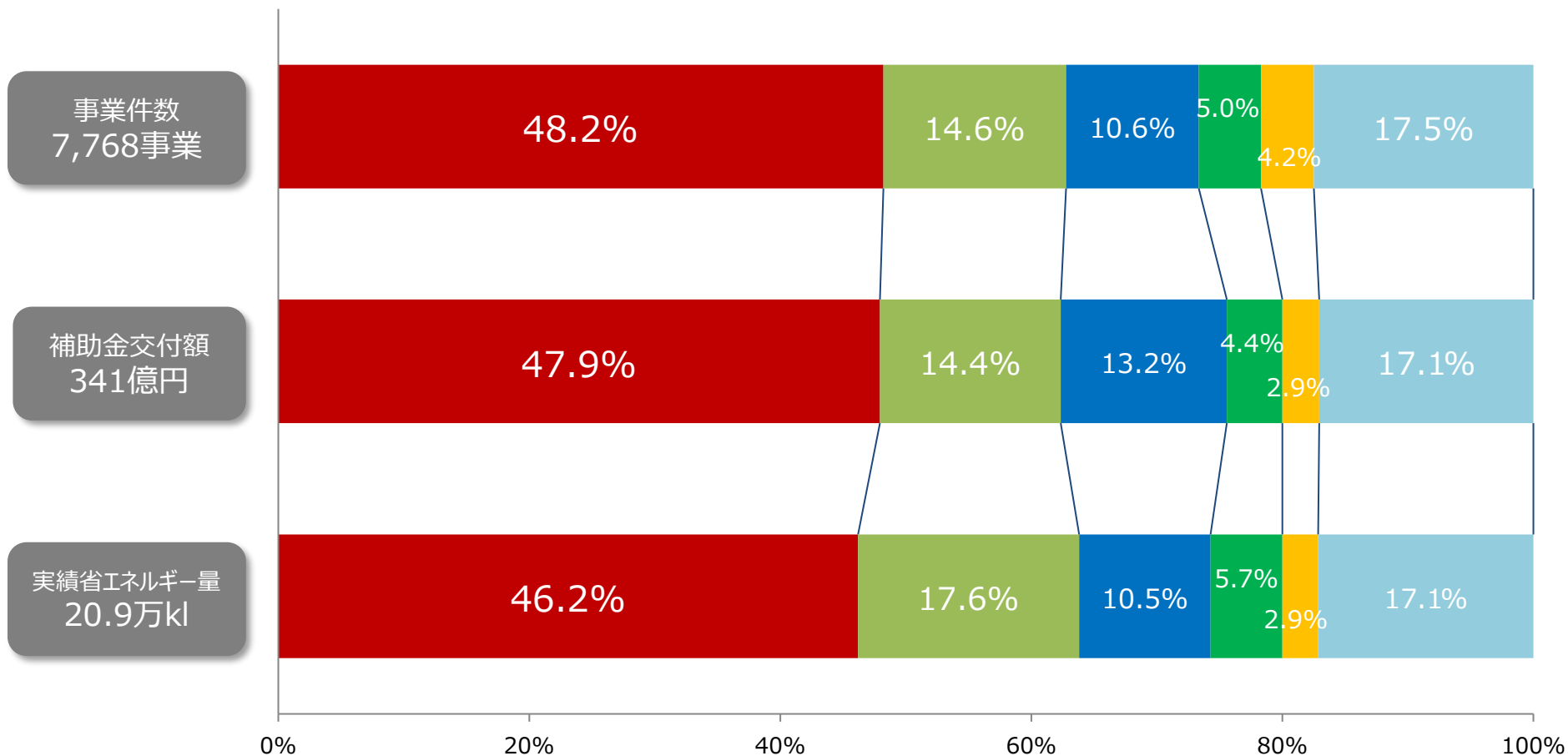
	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
実績省エネルギー量 (万kWh)	7.1	13.1	14.3	15.8	19.2	20.9

※ 事業完了後、補助事業者が省エネルギー量を計測して、SIIへ成果報告を行った数値を集計  
 ※ 各年度における設備単位（(C) 指定設備導入事業）の数値を集計

## 3-② 業種別構成比

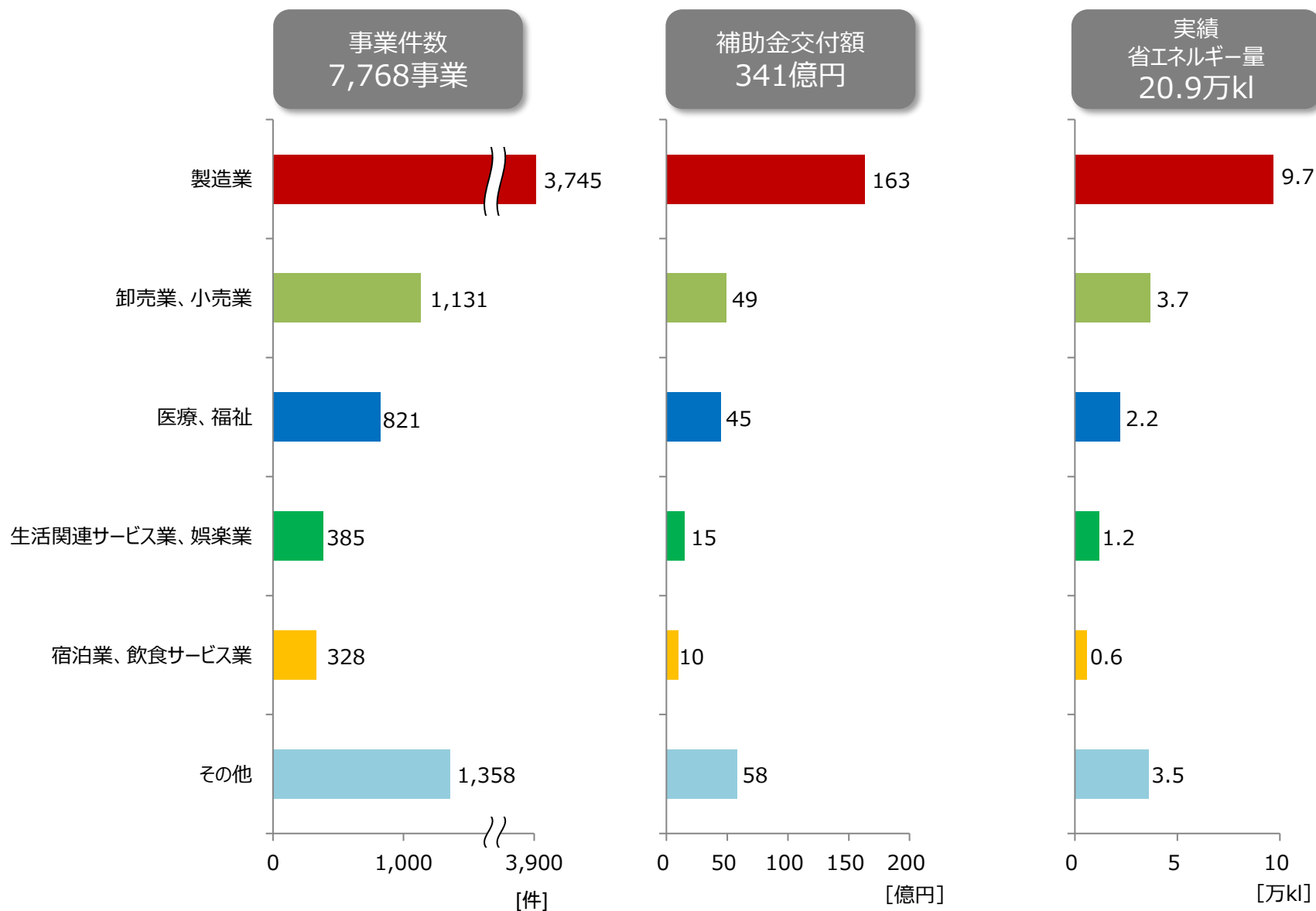
◆業種ごとに分けてみると…

■ 製造業 ■ 卸売業、小売業 ■ 医療、福祉 ■ 生活関連サービス業、娯楽業 ■ 宿泊業、飲食サービス業 ■ その他



※ 事業完了後、補助事業者が省エネルギー量を計測して、SIIへ成果報告を行った数値を集計  
 ※ 各年度における設備単位（（C）指定設備導入事業）の数値を集計

### 3-③ 業種別実績値

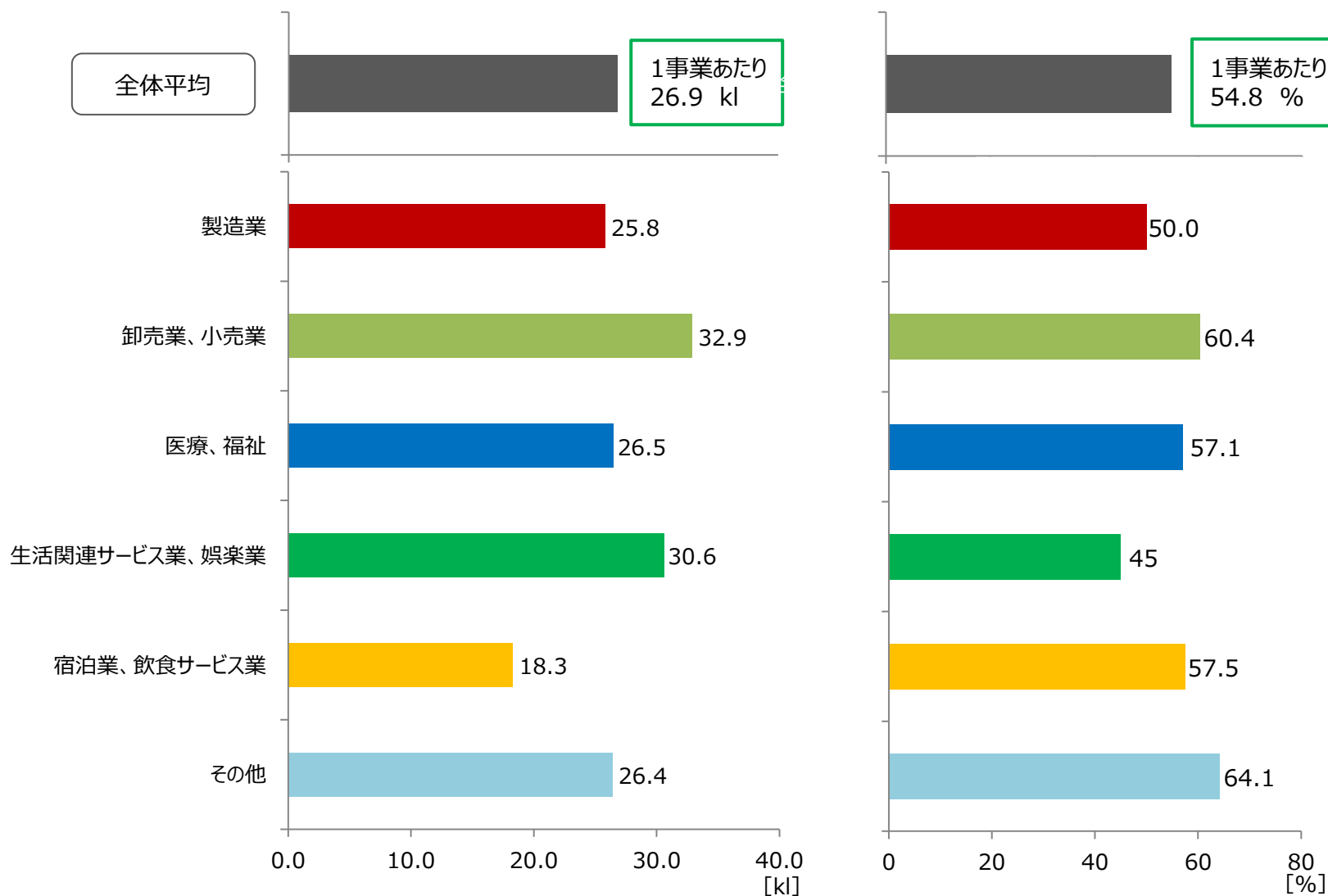


※ 事業完了後、補助事業者が省エネルギー量を計測して、SIIへ成果報告を行った数値を集計  
 ※ 各年度における設備単位（（C）指定設備導入事業）の数値を集計

### 3-④ 業種別平均値

○平均省エネルギー量

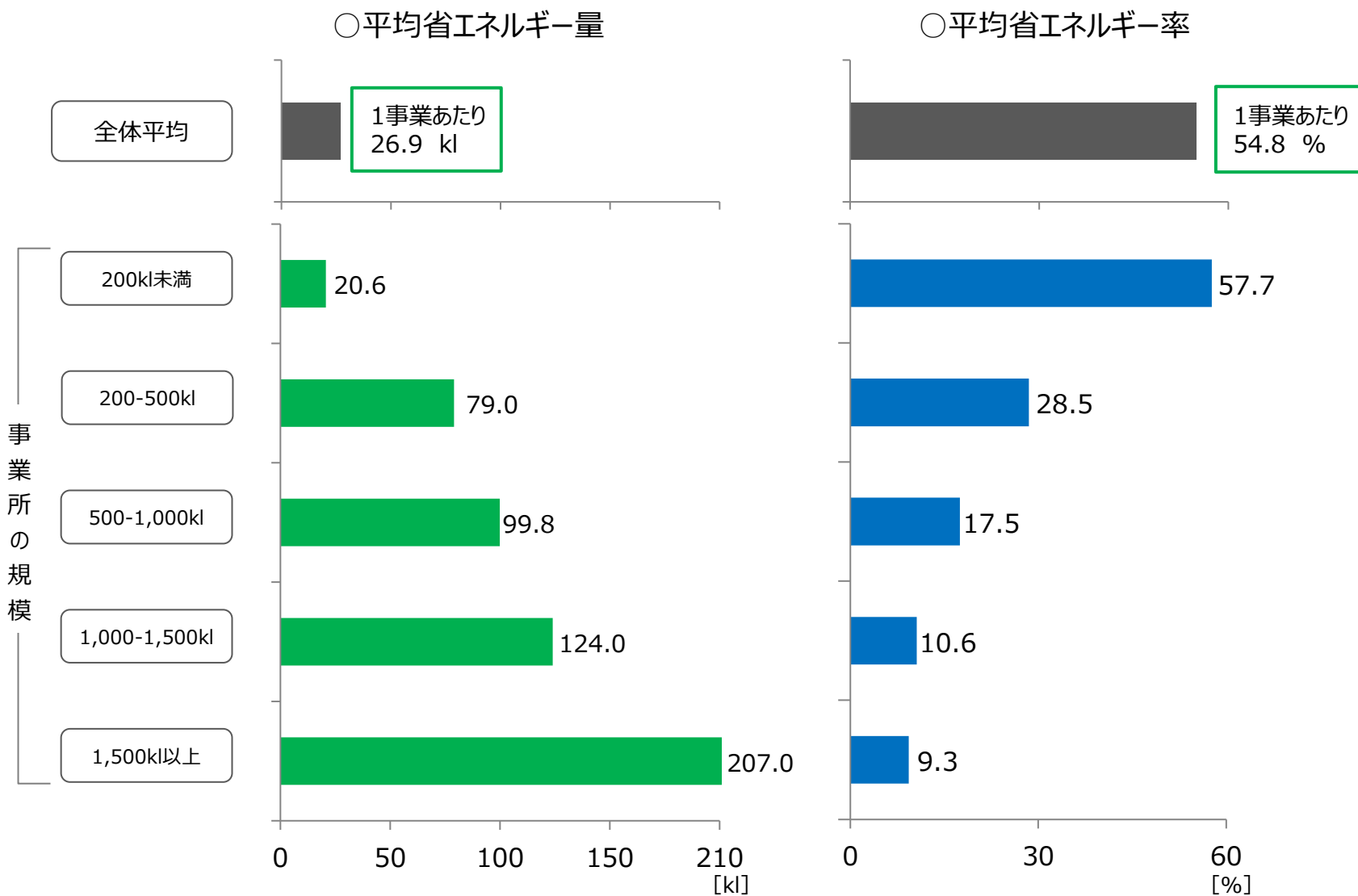
○平均省エネルギー率



※ 事業完了後、補助事業者が省エネルギー量を計測して、SIIへ成果報告を行った数値を集計  
 ※ 各年度における設備単位（（C）指定設備導入事業）の数値を集計

### 3-⑤ 事業所規模別の平均値

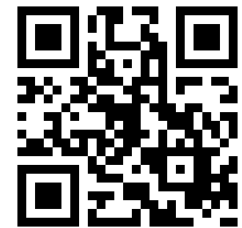
◆事業所の規模ごとに分けてみると…



※ 事業完了後、補助事業者が省エネルギー量を計測して、SIIへ成果報告を行った数値を集計  
※ 各年度における設備単位（（C）指定設備導入事業）の数値を集計

## 4章 省エネ計算プログラムについて

※ 省エネ投資促進補助金では、新たに『省エネ計算プログラム』をオープン化し、誰でも簡単に省エネルギー計算や省エネ性能の高い設備を選定できるよう省エネ計画を支援しています。

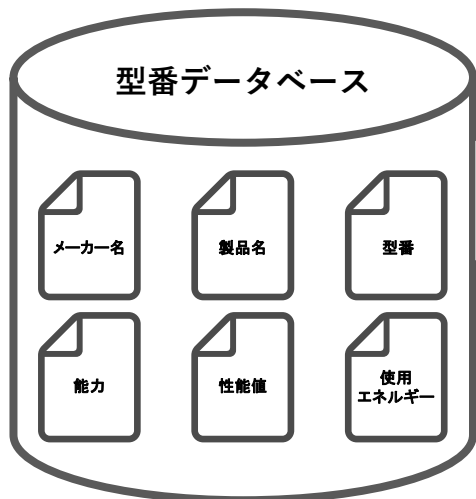


省エネ計算プログラムURL



# 省エネ計算プログラムについて

約 **104,000** 型番



## 環境共創イニシアチブ（SII） ホームページ

メーカー一覧から検索する | 条件を指定して検索する

※ユーティリティ設備・生産設備のどちらかを必ず選択してください。

ユーティリティ設備※

生産設備※

メーカー名

製品名

型番

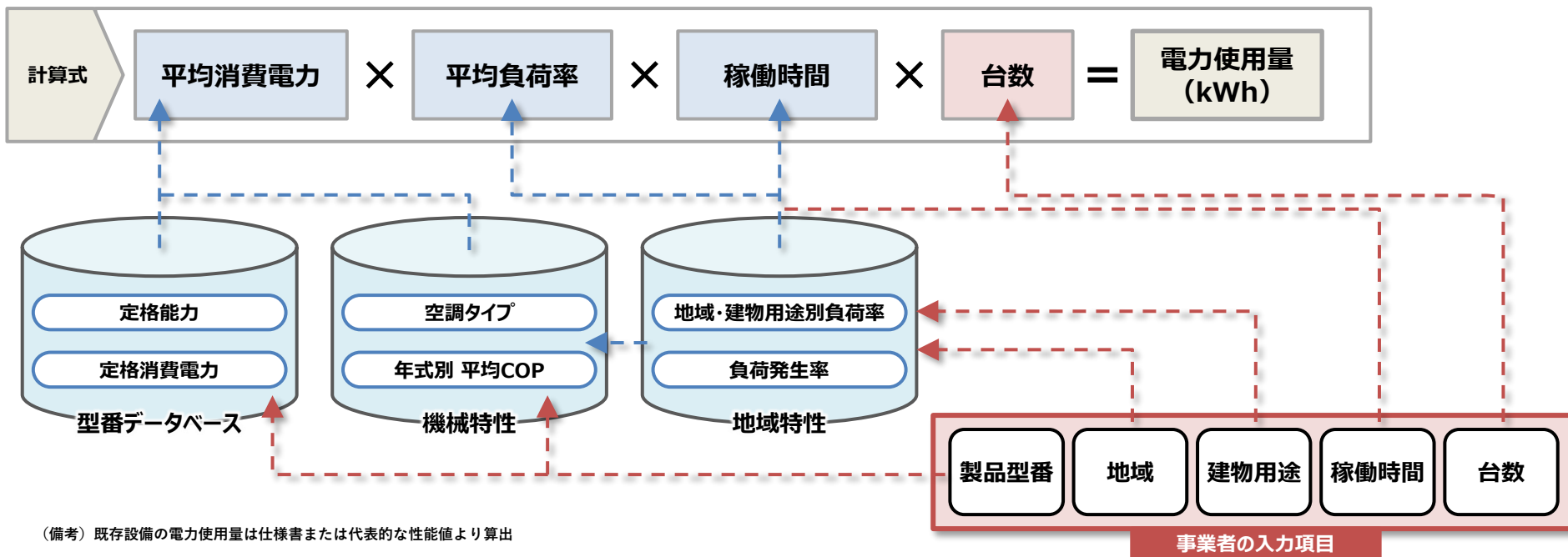
種別	メーカー名	製品名	型番	周波数	使用エネルギー	能力	補助金額
電気式パッケージエアコン	A社	電気式パッケージエアコン	AAAAAA			3.6kW	39,600円
電気式パッケージエアコン	B社	電気式パッケージエアコン	BBBBBB			3.6kW	39,600円
電気式パッケージエアコン	C社	電気式パッケージエアコン	CCCCCC			3.6kW	39,600円
電気式パッケージエアコン	D社	電気式パッケージエアコン	DDDDDD			3.6kW	39,600円

設備区分ごとに省エネルギー効果の高い設備を検索可能

### ◆ (C) 指定設備導入事業の補助対象設備一覧を公表

- SIIでは、省エネルギー効果の高い対象設備を型番データベースとして公表。
- このデータベースは、1年を通して公開しているため、補助金の活用に関わらず、事業者が設備を選定する際に非常に有効なツールとなる。

# 省エネ計算プログラムについて



## ◆簡易に省エネルギー計算ができるシステムを提供

- 事業者は各設備のエネルギー使用量を正確に把握していないケースが多い。
- SIIは、事業者が省エネルギー計算を簡易にできるように、「型番データベース」と、「建物特性」や「地域熱負荷特性」から割り出した負荷率を基に設備更新前後のエネルギー使用量を算出するシステムを構築し、提供している。

# 省エネ計算プログラムについて

## 省エネ計算プログラム

本ツールは、製品型番や使用環境を入力すると、省エネ設備の導入前後の削減効果を算出できるツールです。省エネルギー化の取り組みにご活用ください。  
※補助金の申請を行うものではありません。

比較を開始する →

Sii 一般社団法人 環境共創イニシアチブ Sustainable open Innovation Initiative サイトご利用に際して

Copyright© Sustainable open Innovation Initiative All Right Reserved.

空調

- 電気式パナセーシエエアコン ○
- ガスヒートポンプエアコン ○
- ナリタユニット ○

照明

- 照明器具 ○

ボイラ

- 蓄熱ボイラ ○
- 温水ボイラ ○

冷凍冷蔵設備

- 冷凍機 / 冷凍冷蔵庫 / 冷凍庫 ○
- 冷凍機内蔵形ショーケース ○
- コンデンシングユニット ○
- 冷凍冷蔵ユニット ○

実証機

- 実証機 ○

比較結果を資料として活用できるよう  
既存・導入設備の基本情報を記載

比較結果を省エネ量（原油換算・種別）  
コスト削減効果で算出

既存設備				導入予定設備			
No	製品名	型番	台数	No	製品名	型番	台数
1	オールドエアコン	old	10	1	高層マンション・オフィス用マルチエアコン	RDTP140F	5
2				2			
3				3			
4				4			
5				5			

原油換算使用量 (kl/年)	消費電力量 (kWh/年)	年間コスト (円/年)
<b>省エネ量</b> 1,921 kl/年 <small>既存設備 4,080 kl/年 導入予定設備 2,159 kl/年</small>	<b>省電力量</b> 8,616 kWh/年 <small>既存設備 18,330 kWh/年 導入予定設備 9,713 kWh/年</small>	<b>削減コスト</b> 172,326 円/年 <small>既存設備 366,602 円/年 導入予定設備 194,276 円/年</small>

注釈  
※あくまでJIS等の標準条件で試算した結果であり、削減効果を保障するものではありません。注釈をご確認ください。

## ◆簡易に省エネルギー計算ができるツールをオープン化

- 補助金申請時のみ提供していた省エネルギー計算のシステムを新たに『省エネ計算プログラム』をオープン化し、誰でも簡単に省エネルギー計算や省エネ性能の高い設備を選定できるよう省エネ計画を支援。
- 4月のオープン以来現時点で約6,000件使用実績を有しており、引き続き事業者の省エネ意識を高め、省エネの取り組みを推進。





一般社団法人  
**si** 環境共創イニシアチブ  
Sustainable open Innovation Initiative

**DNP** 大日本印刷株式会社